

## 事業完了（廃止等）報告書

### 調査研究期間等

調査研究期間	委託を受けた日 ～ 平成29年3月17日
調査研究事項	≪委託研究Ⅰ≫ 【墨田区立文花中学校】 ・学習指導に関すること
調査研究のねらい	【墨田区立文花中学校】 若年層の外国籍生徒を中心に様々な年齢、国籍、就学歴の生徒が在籍するとともに、不登校等の事情により学習が不十分なまま小学校及び中学校を卒業した生徒が入学するようになった現状において、日本語や学習の習熟度の多様さ、教室での学習経験や学習意欲の多様さに応じた効果的な指導を行うことが課題である。そこで、授業において、生徒一人一人の実態に即した教材提示や発問、演習等の指導の在り方について研究し、生徒の学力向上に資することをねらいとする。
調査研究の成果	1 指導方法の工夫 英語科デジタル教科書を活用し、生徒一人一人の学習状況に応じて次のような指導上の工夫を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新出単語について、英単語のみ提示、日本語訳のみ提示、英単語と日本語訳の両方を同時に提示、の3パターンを、生徒一人一人の理解状況に応じて、提示した。</li> <li>・ 文法の説明用動画について、文法の理解が不得手な生徒に対して、授業時間内に繰り返し提示したり、理解するまで毎回の授業で提示したりした。</li> <li>・ 教科書の本文や新出単語について、生徒一人一人の理解状況や定着状況に応じて、文字の提示と音声の音出しを繰り返し行ったり、既習内容の本文やその音声を再提示したりした。</li> <li>・ 教科書の本文と本文の内容に関連のあるイラスト・写真等について、イラスト・写真のみを提示して本文を口頭で発表させて生徒一人一人の定着状況を把握し、定着状況が十分でない生徒にはイラスト・写真の下部に本文を英語や日本語の字幕として提示して定着を促した。</li> <li>・ 単元ごとに収録されている本文内容の文化的背景等を説明する動画について、本文の内容を十分に理解した生徒に対しては</li> </ul>

動画内容について話し合いをさせて会話能力を高めたり、理解が不十分な生徒に対しては動画内容と結びつけて本文を説明して基礎的内容の理解や定着を図ったりした。

- ・ 卒業した中学校において不登校だったため英語の授業に不慣れで、英語を十分に身に付けていない生徒に対して、映像・画像の提示や理解を深めるための収録動画の提示を多用することにより、抵抗感なく英語の学習に取り組めるようにした。

## 2 生徒の学習における効果

- ・ 日本語と英語を並行して学んでいる外国出身の生徒に対してデジタル教科書により、英語と日本語を同時に提示したり、必要に応じてどちらかのみ又は両方の提示を使い分けたりすることで、生徒の理解が深まった。
- ・ 授業時間内に、生徒一人一人に応じて、必要な単語や文、動画や画像、音声等を提供できるため、生徒には理解しやすく、学習意欲が高まった。
- ・ 卒業した中学校において不登校だった生徒にとっては、紙の教科書よりも動画・画像と音声で学べるデジタル教科書の方が親しみやすく、英語の授業を欠席することなく学習を続け、英語の学力を向上させた。